

2019 年 7 月 19 日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

東日本高速道路株式会社が
発行するソーシャルボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下当社）は、このたび、東日本高速道路株式会社（以下 NEXCO 東日本）が発行するソーシャルボンド⁽¹⁾（第 59 回債及び第 61 回債、総額 800 億円、以下本社債）の引受けにおいて主幹事を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

NEXCO 東日本は、高速道路事業を通じて地域社会の発展と暮らしの向上を支えることを目的としています。NEXCO 東日本では、本年 6 月に、ソーシャル・ファイナンス・フレームワークを策定し、透明性を確保するために、第三者評価機関からオピニオンを取得しました。同フレームワークに基づき発行される本社債の調達資金は、高速道路整備及び修繕事業に充当され、「地域活性化」、「災害対策」、「交通安全の推進」、「環境保全」などの社会的課題の解決に貢献します。

当社は、金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、持続可能な社会の実現に貢献するための取組みを積極的に推進しており、社会貢献分野においてもソーシャルボンドの引受けをはじめ、インベストメント・チェーンの高度化や金融機能を通じたお客さまの成長への貢献、証券プロフェッショナルとしての社員スキルおよびお客さま満足度の向上、より良い職場環境作り、チャリティ、ボランティア活動等に取り組んでいます。

2006 年に国連責任投資原則 (PRI: Principles for Responsible Investment) が制定されて以来、世界の ESG 投資⁽²⁾が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした社債の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本件ソーシャルボンドの概要)

債 券 名 : 東日本高速道路株式会社第 59 回社債 (一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構重畳的債務引受条項付)

東日本高速道路株式会社第 61 回社債 (一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構重畳的債務引受条項付)

取得格付 : AA+ (株式会社格付投資情報センター) / A1 (ムーディーズ・ジャパン株式会社) / AAA (株式会社日本格付研究所)

年 限 : 5 年 (2024 年 6 月 20 日償還) / 10 年 (2029 年 7 月 31 日償還)

発 行 額 : 5 年債 400 億円 / 10 年債 400 億円

利 率 : 5 年債 0.040%/年 / 10 年債 0.140%/年

発 行 日 : 2019 年 7 月 31 日 (水)

主 幹 事 : みずほ証券株式会社、大和証券株式会社、SMBC 日興証券株式会社、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

- (1) ソーシャルボンドは、社会的課題の解決に資するプロジェクト (ソーシャルプロジェクト) の資金調達のために発行される債券のこと。
- (2) ESG 投資は、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の英語の頭文字を合わせた言葉であり、これらの要素に配慮している企業を重視・選別して行う投資のこと。

以上